

一般質問通告書

令和5年 北秋田市議会 12月定例会

順位	2-5	質問者	2 三浦 優美	(日本共産党 議員団)	出席を要求する理事者	市長
質問事項及び要旨					理事者の答弁	
1. 公共交通の拡充について						
①デマンド型タクシーの増便について						
1) 10月から「増沢・市民病院線」、「市民病院南線」、「市民病院西線」が、往復1本ずつ増便され、利便性向上が図られたが、どのような経緯と努力で実現されたか。						
2) 今後も更なる拡充を図っていく考えか。						
②北秋田市路線バス スーパーマル得「じょうもんバス」について						
1) 市民、事業者、市が一体となって「乗って残す」取組として、「じょうもんバス」が実施されて2年目となる。これまでの利用状況と今後の周知は。						
③公共交通拡充への今後の方針は						
1) 公共交通拡充への市民要望は切実さが増しているが、市はどういう認識し、対応していく考えか。						
2) スクールバス、診療所バス等、各目的に応じた交通手段を有効活用できないかとの市民からの声があるが、市はどう考えているか。						
2. 災害対応について						
①他自治体への災害対応、応援職員派遣について						
1) 7月大雨災害では、府内での業務の調整や現地での業務内容など、どのような応援体制が実施されたか。						
2) 現場での支援業務の経験を市政へどのように反映していく考えか。						
②災害時の避難所の情報について						
1) 旧町ごとの中心的避難所と同時に、各現場の状況に応じた避難所の情報発信ができないか。						
3. 地域に寄り添った業務体制の拡充について						
①地域課題の認識の共有と対策を図るため、市職員が地域へ足を運んでほしいとの市民要望が寄せられている。地域に寄り添った業務体制の拡充へどのように取り組んでいくか。						